亜細亜丁時報

CORREO ARGENTINO — FRANQUEO PAGADO — TARIFA REDUCIDA CONCESION 718

社報時丁然亜細亜所発行
ブエノス・アイレス市
ウスパリアタ街九八一
電話（七〇五一）（二三）
購讀料 一ケ月 二圓

Director:
T. MIDZUNO
REDACCION:
Uspallata 981
U. T. 23, 7051

陸鷲部隊大擧西南支那に進攻
各地の敵軍事施設を連日猛爆

【佛印〇〇基地廿八日同盟】我陸軍航空部隊の精鋭は去る二十日以來絶好の攻撃日和に惠まれ勇躍戰爆聯合の大部隊をもつて西南支那に進攻、蒙自、大荘、河口、龍州の各敵據點を連日にわたり猛爆軍事施設を粉碎して多大の損害を與へた、これに對し在支米空軍は漸く二十五、二十七兩日にのみ戰闘機七、八機をもつて挑戰し來つたのみでわが戰闘隊はたちまちその一機を撃墜、その他多數に甚大な損害を與へこれを遁走せしめ我方は全機悠々歸還した

日泰文化協定成立す

【東京廿九日同盟】わが國と泰國との間に豫て交渉中であつた日泰文化協定はこのほど協定成立二十八日午後五時半谷外相と在京ディレック泰國公使との間に調印を了したのさらに今回文化協定も成立す大東亞新秩序建設に邁進するにまして同日外務省より發表されたるに至り兩國間の提携はこゝ兩國間にはすでに軍事協定れるに至つた、特に今回の文化協定は學術、藝術、體育、その他各般の文化に關する相當廣範圍にわたるもので、これが實施の曉には同じ佛教文化に發足した日泰兩國の文化向上と友交增進の上にもたらす効果は蓋し著大なるものがあらうと期待されてゐる

頓挫來した北阿英軍の總反抗
獨伊軍敵機甲部隊に猛然反撃

【伯林廿八日同盟】北阿戰線の獨伊軍は二十七日早朝より「地雷作戰」にひつかゝつて浮足立つた英軍戰車部隊に對し猛然反撃に出で、二十八日正午までにはさきに英軍が占領した陣地は悉くこれを奪回した、この反撃に狼狽した英軍は續々新鋭部隊を增派再び攻撃を加へ來つたが、獨伊軍は奪回陣地を固める一方カツタラ濕地帶方面の英軍車輛部隊に對し猛撃を加へてをり、去る二十二日以來華々しく開始された英軍の總反抗もかくして僅か六日間にしてあえなくも頓挫してしまつたわけである

ス市の赤軍投降者續出
獨軍北部地區の掃蕩戰完了

【伯林廿八日同盟】スターリングラードのバン工場を撤退した赤軍はなほも西北地區の一角に縋つて執拗な抵抗を續けてゐるが、獨軍はすでにバン工場北部地區の掃蕩戰を完了、二十七日はヴォルガ河沿岸に到着してチモセンコ軍の大燃料倉庫を占領、こゝにて赤軍を壓迫してゐる

夜間を利用して連絡したヴォルガ河の赤軍補給線は獨軍の遮斷され抗戰の望みを失つた赤軍部隊の中には早くも白旗を掲げて投降する者續出してゐるといはれる、一方ソ聯情報局は二十七日獨砲兵戰車隊の大軍は市内の赤軍陣地に殺到さらに市外數ケ所を占領するに成功したと發表した

【モスクワ廿八日發】ソ聯情報局發表によれば獨軍は二十日モスドツ西南九十粁のナルはすでに六月十一日から貨物列車の運行を行つてゐるが赤軍は既に旅客列車も來月十五日を期して運轉開始の運びとなり、國鐵では之と同時に北海道、本州、九州を縱貫する幹線の列車時刻の劃期的な改正を斷行することゝなつたこの改正は從來の列車數を縮減して旅客輸送に對して諸種の統制を行ひ、内地沿岸の海上輸送を陸上へ轉移し海陸一體の輸送體制を確立しようといふものであり、旅客列車がはじめて關門トンネルを通過する來月十五日を期して實施

南太平洋海戰で慘敗し
米軍部の威信地に墜つ

【リスボン廿八日同盟】南太平洋海戰における日本海軍の大戰果に關する二十七日の大本營發表は最近米海軍が新鋭空母ワスプの喪失を認めた側の損失を小出しに發表しつゝある際米海軍損害の全貌を明らかにしたことゝ一般に「果せるかな」の感銘を與へてゐる

華府電によれば米國では近來軍最高當局の戰爭遂行方針に對する非難輿に強く殊に大統領特使ウイルキーまでが二十六日夜の放送演說で「今日までの戰果をみるに陸海軍に絶對信用を置けるとはいへない」と斷言するに至つては最早米軍部の威信地に墜ちたりといひ得べく、國民も再び「米海軍に上る海軍建造及び飛行機生産なし」との疑念を產出し何處に在りや」との疑念を產出し表明するであらう、今まで四千機、航空母艦五十萬噸の建造計畫を與へ米國民は軍當局の自畫自讚例へば米海軍は世界最強、巡洋艦五十萬噸の建造計畫を與へ發表したが米國民も最早かゝみられてゐるピー・ビー・ワイ型飛行機はる机上の計畫、數字には騙着日本飛行機など鐵袖一觸とされず、南太平洋米海軍慘敗いつたやうな放送に信頼しの新材料を受取つて今まで押へへに押へてゐた憤懣を一時に爆發させようとしてゐる、ノックス海軍長官一味の引責問題も表面化する可能性あり、若し米政府が頑冠りして眞相を發表せず今後も相變らず宣傳的な發表を續けるならば米國内の不安を增大するのみで一萬廷ひては戰時生產その他米國の戰時體制にも深刻な影響を與へることにならうと一般に

機械文明の威力に心醉して來たが今や日本の發表によつて分明、盲信の夢を破られたわけである

ルーズベルトは恰も此日（二十七日）飛行機、航空母艦、

明治神宮國民錬成大會開幕

【東京廿九日同盟】決戰下護條首相、會長小泉厚相以下役つた、この日全國より集つた國の力を競ふ第十三回明治神宮國民錬成大會は三笠宮殿下して今日二十九日六日間にわ宮國民錬成大會は三笠宮殿下して今日二十九日六日間にわ拜した後午後一時半式場神宮には二十九日午前四谷の學習院初等科生徒の授業狀況を具に東宮假御所に行啓、皇太子で同三時式を終了、引續き外さに御巡覽、三年に御在學の樣と御揃ひにて御霊饗を召さ苑における陸上競技を皮切り皇太子殿下が御學友と御一緒に御園樂のひと時をすごさせに郷土の榮譽を賭けての決戰に御勉學の御狀況にはことのられた敢闘が諸所に展開せられた

皇后陛下學習院授業御巡覽

【東京廿九日同盟】皇后陛下ほか御滿悅の御樣子に拜せらるる豪壯雄渾な祭典の幕を切る競技場に入場、總裁宮殿下の御前に雄壯なる大分列行進を展開、三笠宮殿下には御聲高らかに令旨を賜り、小泉會長の式詞、選手總代の宣誓、東條首相、有馬宮司の祝辭等あつ發令した

關門トンネル客車運轉機に
國鐵幹線時間改正斷行

【東京廿九日同盟】本州と九州とを鐵路で繋ぐ關門トンネルはすでに六月十一日から貨物列車の運行を行つてゐるが赤軍は既に旅客列車も來月十五日を期して運轉開始の運びとなる改正の範圍は東海道、山陽、九州、北海道の各線にわたるものでその他は現行と變りはない、今回の時刻改正の要旨は一、沿岸航路の貨物殊に石炭は出來る限り陸運で引受け二、國内資源開發の進展に對應し生產擴充物資の輸送力を增强する三、戰時生活必需物資について必要限度の輸送確保に重點を置く等である

勅令案正式決定

【東京廿九日同盟】大東亞省設置、内外地行政一元化並に行政簡素化實施に關する諸勅令案は二十八日の樞府本會議で政府原案通り可決をみた、よつて政府は直ちに御詔勅案の御下げ渡を受けて同夜臨時閣議を開催、勅令案三十件を正式決定上奏の手續を執つた、右は來る十一月一日公布即日實施される

半島人五萬戸を
新に滿洲に移住

【新京廿八日同盟】滿洲國政府の賛成、建設、經營の經濟府及び朝鮮總督府では二十六的援助、保健、衛生、教育施日半島人五萬戸を新たに移住設、開拓青年義勇隊、女子の せしめる滿洲開拓第二期五ケ訓練等すべて内地人開拓民に年計畫要綱を發表した、同要領つて强化擴充することゝな綱によれば昭和十七年度よりつてゐる毎年一萬戸宛を分村計畫によつて北滿支へ移住せしめんとするもので開拓地調整、指導【ストックホルム廿八日發】

對ソ物資護送

倫敦來電、英空軍省は二十八日英空軍がソ聯北方基地としてら北氷洋方面における聯合國船舶のソ聯向け航行掩護に當つてゐると發表した

▲【東京廿九日發】政府は大東亞圏内の外交陣强化の第一着手として二十七日左の如く發令した

總領事（張家口）渡邊信雄
任大使館參事官（中華民國）
兼總領事（張家口）
總領事（西貢）
任總領事（西貢）
通商局第六課長
通商局長
任大使館參事官（泰國在勤）
鈴木六郎
新納克己
長田不二夫

大東亞圏内外交陣强化

【東京廿九日同盟】政府は大東亞圏内の外交陣强化の第一着手として二十七日左の如く發令した

▲【東京廿九日發】華府來電、米海軍省は二十七日セミノール號（一一二五〇噸）外一隻の艦艇がソロモン群島附近で日本軍巡艦のため撃沈されたと發表

▲【リスボン廿八日發】華府來電、ルーズベルトは二十八日ホワイト・ハウスに太平洋軍事會議を開催した右は南太平洋海戰における米海軍の前後策に關し鳩首會議を遂げたものとみられる

▲【ヴィシー廿八日發】佛領西アフリカ及びモロッコ方面の守備狀況を視察中だつたグルラン佛軍總司令官は二十七日ヴイシーに歸還した

▲【盤谷廿八日發】泰國政府は產業振興促進のため今回產業部次官ウドムヨクチム大佐を無任所大臣に任命した旨二十八日發表された

▲【ストックホルム廿八日發】倫敦來電、北アイルランドの情勢は依然不穩で二十八日にはニューリー市附近の英軍稅關武裝ボートが襲撃され稅吏

文學者大會

【東京廿九日同盟】大東亞文學者大會は十一月三日から東京で開かれるが日程左の如し三日帝國劇場で開會式を行ひ、各方面の祝辭朗讀、メッセージ披露、宣誓などがあり、四日から大東亞會館で議事に入り「大東亞戰貫遂に文學者として挺身協力するための諸方策」を議題に協議し、決議文を決議して五日閉會する

鐵鋼統制强化

【東京廿九日同盟】鐵鋼統制會では製鐵用諸原料の合理的配給と輸送計畫の圓滑はかるため今回鐵鋼原料統制會社をして差當り内外地を通ずる鐵鑛石、石炭及び屑鐵につき標準價格制を採用することなり十一月一日より實施する、今回の措置は從來各社の原料自由獲得主義を絶制した增產への劃期的措置として注目されてゐる

東・西・南・北

▲【東京廿九日發】天皇陛下には二十九日がトルコ國共和宣言記念日に當るので同日、同國石油協定に基き全額國内投資

親米新内閣に智利國民不滿

【ブエノスアイレス廿八日同盟】サンティアゴ來電によればチリー國内では新内閣の親米的色彩に不滿を抱く者多く二十七日には學生群が中立嚴守、對樞軸斷交反對を唱へて示威運動を行つたが、一般勞働者の不滿は罷業となつて現はれ南部マガジアネス州では罷業が續出し非常措置が執られてゐる、なほ政府は二十七日初閣議を開いて内外諸方策を討議したが十一月十九日臨時議會を召集するに決定した

ボ亞經濟協定
ボ國議會協賛

ラ・パス來電によればボリビア議會はさきにボ亞兩國間に締結の鐵道石油協定内容にき審議中のところ二十八日の本會議において上院は十九票對四票を以て下院は六十一票對三十一票を以てこれを承認した、なほ下院は右協定承認に當り政府に對し覺書を送り亞國供與の經濟借款はボ亞鐵道石油協定に基き全額國内投資

ソロモン方面海域
我軍の綜合戰果表

【東京廿九日同盟】八月七日の第一次ソロモン海戰より十月二十六日の南太平洋海戰までにソロモン群島を中心とする南太平洋海域でわが軍の擧げた綜合戰果は左の如くである

戰闘艦	撃沈	一	大破	一
航空母艦		五		中破 二
巡洋艦		一六		計 四
驅逐艦		一四		九
潛水艦		一三		二
掃海艇		一一		二
艦型未詳		九		一八
輸送船		一一		〇
飛行機		一六		三
撃墜破七百七十七機以上				一九

英米ソ三國に對する
重慶の外交陣容調整

【南京廿八日同盟】當地に達して情報によれば二十五日午後重慶に歸來した外交部長宋子文はこゝ兩日にわたり蔣介石、孔祥熙等と會見、アメリカの戰時情勢につき詳細なる報告をなす一方最近の國内外情勢に關し密議を凝らしつゝあり、重慶政界では宋今回の歸國を機會として重慶政權の英米蘇三國に對する外交關係ならびに外交陣容に調整刷新が行はれるものとみてゐる、なほ豫て重慶政權より召還命令をうけてゐる駐ソ大使邵力子も近日中にモスクワ發歸國の途につくはずである、さきの駐英大使顧維鈞の歸國により重慶政界の往來は頻繁を極め蔣介石を中心とする

Taller Mecanico de G. GONZALEZ
他其諸修繕のデラシャンプランチ機カルム
San José 220 U. T. 38-5923

日會婦人部委員
日會婦人部の本年度委員はと

死亡通知
母ヘッノ儀肇て病氣加療入院中の處業石効無く本二十九日午前一時三十分永眠致候に付此段生前厚知諸賢に謹告仕候
追而葬儀は明三十日午後二時半ピアモンテ街一七〇六番出棺チャカリタ墓地に於て執行仕可く候
十月二十九日
男 藤坂光男
同 豊
同 芳雄
親戚總代 福原 潔
藤田正夫
友人總代 園田矢四郎

MUDANZAS ALEMANA
信用第一
大三一
電話 二七二三（三三）

保險業一切
生命、養老、純養老、家庭學資、年金、火災、雹害、傷害海上、自動車、其他一切保險
鈴木驥一郎
市内ウスパリアタ街五七七
電話 二六—四七三七

竹内壽滿子 西澤貞子
飯野房子 高市美智子
新村喜代 濱園子
吉川ふさえ 鹽澤澄子

求人
花卉栽培に經驗を有する青年を求む月給百圓、委細はホセ・セ・パス出荷組合事務所に電話又は御一報ありたし（三好）

Dr. MOSQUEIRA
Representante del Hospital St. Hedvig de Berlín. Monitor del Hospital Necker de París. Especialista del profesor E. Finocchietto del Rawson.
腎臟、膀胱等 攝護腺、尿道の病氣
内科專門醫 ドクトル モスケイラ
診察時間（月、水、金）午後五時より八時まで
Alem 66 -- Lomas de Zamora
U. T. Lomas 1323

グアダルカナル島奪回へ
日本軍上陸作戰敢行

こゝに妙譯掲載の一文は、グアダルカナル島前線從軍ユー・ピー特派員フランシス・マツカージーの報道記事として、本月二十六日附ラ・プレンサ紙上に發表されたものであるが、米軍當局の檢閲にひつかつたものとみえ對外發信が大部遲れてゐる。日本軍のグアダルカナル島上陸作戰の戰鬪模樣を日誌風に報じてゐるが、これとて米側の損害は完全に隱蔽されてゐ全文に信を措くわけにはゆかぬ。しかし、グアダルカナル島奪回目指す日本軍の上陸作戰が成功したことは事實とみてよく、戰車、重砲を揚陸した日本軍の猛攻には到底抗すべき術もなく、日本軍の同島完全制壓は近きに在りと最近の敵側報道は自ら敗戰事實を傳へてゐる。（記者）

【グアダルカナル島にて十月十七日發信】ソロモン群島の十五日發信】ソロモン群島のりの空襲がある。午後一時、支配權奪回企圖の豫期された九機編隊敵機の爆擊があつた日本軍の攻擊は遂ひに開始された。情勢は逼迫してゐる。グアダルカナル島からの發信は多分之が最後となるだらう。過去幾時間内に日本軍は約一萬一千名を算する大部隊をグアダルカナル島の西北岸に上陸せしめ、米駐屯部隊に對し陸海空軍共同作戰の下に猛攻を加へ來つた。現在行はれてゐる戰鬪は尠くとも南太平洋方面における聯合國の運命を決するものである。即ち一旦日本軍のソロモン群島支配權奪回が成れば、聯合國軍の基地たるヘブライツ、フイジー、ニューカレドニヤ、ニュージーランド等の諸島及び濠洲に對する物資補給の安全性は最大の脅威に曝されるわけだ。

【十月十三日】今朝八時、米軍增援部隊と軍需品が到着した。午前十一時四十五分最初の空襲を蒙けた。戰鬪機に護られた日本軍爆擊機四十五機の爆擊が開始された。午後二時、第二回目の空襲を蒙けたが、このたびは〇型戰鬪機の護衛下に爆擊機十八機編隊で來襲した。午後六時半、日本軍側の砲擊が開始され三十分間續いた。その砲擊は距離三哩半の地點から行はれたものである。

【十月十四日】拂曉一時空襲警報が發せられた。數分後敵機は照明彈を投下し去つた。同一時十五分、わが陣地に對する敵の海空共同の攻擊が開始された。巡洋艦から發射される着彈地點を誘導する敵の照明彈は十五分毎に投下される。同三時、海上からの砲擊半、日本航空隊は我方航空基は終つたが空爆は間斷なく續く。しかし五時五分、その空爆も遂ひに止む。六時三十分再び日本軍の砲擊が始まり、七時に止む。午後零時半、二十分、再び我方陣地上空に來襲の日本機照明彈を投下する初の空襲を蒙けた。戰鬪機に護られた日本軍爆擊機四十五機の爆擊が開始された。午後二時、第二回目の空襲を蒙けたが、このたびは〇型戰鬪機の護衛下に爆擊機十八機編隊で來襲した。午後六時半、日本軍側の砲擊が開始され三十分間續いた。その砲擊は距離三哩半の地點から行はれたものである。

【十月十四日】拂曉一時空襲警報が發せられた。數分後敵機は照明彈を投下し去つた。同一時十五分、わが陣地に對する敵の海空共同の攻擊が開始された。巡洋艦から發射される着彈地點を誘導する敵の照明彈は十五分毎に投下される。同三時、海上からの砲擊半、日本航空隊は我方航空基は終つたが空爆は間斷なく續く。しかし五時五分、その空爆も遂ひに止む。六時三十分再び日本軍の砲擊が始まり、七時に止む。午後零時半、二時二十分、再び我方陣地上空に來襲の日本機照明彈を投下する初の空襲を蒙けた。戰鬪機に護られた日本軍爆擊機四十五機の爆擊が開始された。午後二時、第二回目の空襲を蒙けたが、このたびは〇型戰鬪機の護衛下に爆擊機十八機編隊で來襲した。午後六時半、日本軍側の砲擊が開始され三十分間續いた。その砲擊は距離三哩半の地點から行はれたものである。

【十月十三日】今朝八時、米軍增援部隊と軍需品が到着した。午前十一時四十五分最初の空襲を蒙けた。戰鬪機に護られた日本軍爆擊機四十五機の爆擊が開始された。午後二時、第二回目の空襲を蒙けたが、このたびは〇型戰鬪機の護衛下に爆擊機十八機編隊で來襲した。午後六時半、日本軍側の砲擊が開始され三十分間續いた。その砲擊は距離三哩半の地點から行はれたものである。

【十月十四日】拂曉一時空襲警報が發せられた。數分後敵機は照明彈を投下し去つた。同一時十五分、わが陣地に對する敵の海空共同の攻擊が開始された。巡洋艦から發射される着彈地點を誘導する敵の照明彈は十五分毎に投下される。同三時、海上からの砲擊半、日本航空隊は我方航空基は終つたが空爆は間斷なく續く。しかし五時五分、その空爆も遂ひに止む。六時三十分再び日本軍の砲擊が始まり、七時に止む。午後零時半、二時二十分、再び我方陣地上空に來襲の日本機照明彈を投下する